



掛川第五地区 まちづくり計画書



平成29年3月16日
掛川第五地区まちづくり協議会

掛川第五地区まちづくり計画について

計画策定の必要性

掛川第五地区のより良い地域づくりのためには、人と人のつながりを大切にしながら、お互いに支えあい、地区住民同士の絆をより深めていくことが大切です。
また、「安心して暮らせる」、「住んでよかった」という地区の実現のために、自分たちの地区は自分たちでよくしていくという意識や行動は欠かせません。

計画の概要

- ① 地区の課題を地区住民の全員が共有し、活動していきます。
- ② 計画をもとに、地区でできることを実践していくことで、地区への関心、連帯が深まります。

計画に記載される内容について

- ① 地域全体のビジョン（将来像）
- ② 地区にとって足りないことや、今後のために備えておく事項
- ③ 現在、「区長会・学習センター・社会福祉協議会」などが実施している事業のうち、地区まちづくり協議会として実施する方が、さらに充実・発展が期待される活動
- ④ 2回の計画策定ワークショップの結果から、地区ビジョンを達成するために地区まちづくり協議会がこれから取り組むべき活動および分野別のビジョン

【取り組む分野】

- 1：交通安全・防災防犯
- 2：地域振興
- 3：教育文化
- 4：健康福祉
- 5：環境美化

計画期間

平成29年度から平成33年度の5年間

区域

- 掛川第五地区 9区
- 二瀬川区 上屋敷区
 - 秋葉通り区 鳥居町区
 - 橋町区 末広町区
 - 長谷区 七日町区
 - 秋葉路区

人のつながりで支え合うまち、住んで楽しい第五地区

分野

交通安全・防災防犯

◆ニコニコみんなで見守り安全・安心な第五地区◆

- いいところ
 - ・地域を見守る団体がある
 - ・小・中学生が協力的
 - ・地区が安全
 - ・交通環境が良い
 - ・災害への備えができています
 - ・中学生の参加がされている
- 課題
 - ・交通環境が悪い
 - ・歩道整備箇所不足
 - ・各団体の人員不足
 - ・「災害に弱い地区」という認識不足
 - ・耐震化が進まない
 - ・災害への備えが十分ではない
 - ・防犯への啓発不足

◇ 具体的活動

既存事業： 自転車安全勉強会、防災訓練、交通安全街頭キャンペーン、救命救急講習会、消防団の支援、カーブミラー清掃、道路交通指導、防犯リーダー会、草刈り

新規事業： 下校時の見守り活動
見守り啓発グッズの作成
防災・防犯マップ作成
家具転倒予防
同報無線の周知
防災ラジオの普及
自主防災会との連携
避難場所の検討



新規

下校時の見守り活動：声かけ、犬のおまわりさんとの連携、見守り啓発グッズの作成
(安全安心まち協、区長会、PTA、交通安全部、他)

新規

防災・防犯マップの作成：危険箇所の啓発、交通環境の点検
(安全安心まち協、区長会、消防団、掛二小、PTA、交通安全部、他)

検討

家具転倒防止の普及

検討

同報無線の周知、防災ラジオの普及

検討

自主防災会との連携、避難場所の検討

継続実施

既存事業の実施：これまでも行ってきた事業を継続実施します。各区や団体で行っている事業は情報共有を密にし、地区全体でやる方がいいと思われる事業はまち協で検討します。

地域振興

◆地域のいいとこいっぱい第五地区◆

- いいところ
 - ・地区活動の歴史が深い・活発
 - ・生活が便利
 - ・人のつながりがある
 - ・人材が豊富

- 課題
 - ・地域の資源・力・人材を生かしていない
 - ・積極性がない・興味が薄い
 - ・しかけがない
 - ・まとまりがない
 - ・参加者が少ない
 - ・あいさつができていない

◇ 具体的活動

既存事業： 広報活動、サークル活動
文化祭

新規事業： 人材バンク
広報活動の充実
三世代がつながる活動
地域活動を理解する機会の充実
各区の活動を紹介
あいさつ運動
サークル活動の充実



新規

人材バンク事業：地区住民の得意なところを地区へ生かす、地域デビューのきっかけづくり
(役員、事務局)

新規

広報活動の充実：地域の人材紹介、地区活動の紹介
(区長会、広報部、HP担当、福祉協、他)

新規

三世代がつながる活動の充実：様々な人がふれあう機会の充実
(区長会、文化部、コミュニティ部、福祉協、他)

新規

地域活動を理解する機会の充実：文化祭の充実
(区長会、文化部、コミュニティ部、福祉協、他)

検討

あいさつ100%運動

検討

サークル活動の充実(気軽にできるサークル)

継続実施

既存事業の実施：これまでも行ってきた事業を継続実施します。各区や団体で行っている事業は情報共有を密にし、地区全体でやる方がいいと思われる事業はまち協で検討します。

教育文化

◆学び合い、高め合う、笑顔あふれる第五地区◆

- いいところ
 - ・人材が豊富
 - ・教育の場が充実している

- 課題
 - ・住民同士のつながりが薄い
 - ・子どもの遊び場がない
 - ・地域の力が生かされていない

◇ 具体的活動

新規事業： 学校と協働(学校と地域のふれあい、学校行事への地域の理解・参画)
歴史学習、座禅会
子どもが楽しめるイベントの実施
地域活動を子どもに知らせる
子供会への声かけ
サークル活動の充実



新規

歴史学習：寺を活用した活動、座禅会、地域の歴史を学ぶ活動
(区長会、掛二小、PTA、青少年健全育成部、他)

新規

子どもの参画の推進：子ども会への声かけ、地域活動を子どもに紹介
(区長会、掛二小、PTA、青少年育成部、他)

検討

学校との協働事業：学校と地域がふれあう活動を実施

検討

サークル活動の充実(気軽にできるサークル)

検討

地域住民の学校行事への理解の推進

継続実施

既存事業の実施：これまでも行ってきた事業を継続実施します。各区や団体で行っている事業は情報共有を密にし、地区全体でやる方がいいと思われる事業はまち協で検討します。



掛川第五地区 まちづくり計画書



平成29年3月16日
掛川第五地区まちづくり協議会

掛川第五地区まちづくり計画について

計画の実施について

- ① 計画の実施のために、分野ごとに部会を設置して事業を推進します。
【設置する部会】
1：交通安全・防災防犯部会
2：地域振興部会 3：教育文化部会
4：健康福祉部会 5：環境美化部会
- ② 各部会は、計画を実施するための個別事業の企画調整や進行管理を行います。個別事業は、地区内の様々な団体や住民と協働して実施します。
- ③ 各部会は、個別事業の実施後に実施方法や事業の成果について検証を行い、次年度以降の活動につなげていくようにします。
- ④ 計画全体の進行管理は、企画委員会を中心に行います。部会の事業の進捗状況や課題等を定期的に確認し合うことで、適正な進行管理を行います。

計画の見直しについて

- ① 計画は、年度ごとに事業の進捗状況や分野（部会）ごとの達成度を確認した上で、必要に応じて見直しをしていきます。
- ② 計画の見直しの流れ
(1)各部会で年度の事業終了
↓
(2)事業ごとにとりまとめた検証結果をもとに、部会ごとに分野全体の進捗状況や計画達成度を検証
↓
(3)新たに生じた課題や、地区まちづくり協議会として早急に取り組まなければならない課題はないかを検証
↓
(4)以上の検証結果をもとに、計画を変更する必要がある場合は、各部会でその分野の計画変更(案)を作成し企画委員会へ提出
↓
(5)企画委員会は、提出された計画変更(案)を検証後、計画全体の変更(案)を作成し運営委員会・総会へ提出
↓
(6)総会で議決、計画の変更

人のつながりで支え合うまち、住んで楽しい第五地区

分野

健康福祉

◆支え合い、声をかけ合い、笑顔でつなぐ第五地区◆

- いいところ
 - ・地区活動が充実している
 - ・役員がまじめ
 - ・見守りが充実している
 - ・健康に関心がある
 - ・保育が充実している

- 課題
 - ・役員の負担が大きい
 - ・福祉の意識が薄い
 - ・担い手不足
 - ・行事への参加者が少ない
 - ・障がい者支援が十分でない
 - ・各種健診の健診率が低い
 - ・世代間交流が少ない
 - ・核家族化、親の子育ての変化
 - ・情報不足

◇ 具体的活動

新規事業： ◆世代別活動・世代間交流
健康ウォーキング
大合唱団の結成
スポーツでの交流
敬老会の充実
山登りハイキング
ものづくり(しめ縄など)
親子で参加できるイベント

◆区の枠を超えた交流
地区大盆踊り大会
祭典の充実

◆サロンの充実



環境美化

◆豊かな自然と安らぎを感じられる第五地区◆

- いいところ
 - ・自発的に草刈りができている
 - ・桜がきれい
 - ・住環境が充実している
 - ・まちが清潔



- 課題
 - ・堤防にゴミや草が多い
 - ・歩道(通学路)や公園の草が目立つ
 - ・不法投棄が多い
 - ・ゴミ出しマナーが悪い
 - ・荒地や空き家が多い



◇ 具体的活動

新規事業： ◆ごみゼロ・マナー向上
美化活動研究会
清掃隊の結成
マナー向上勉強会
花いっぱい不法投棄防止活動

◆遊歩道の有効活用
遊歩道の調査
散策会
遊歩道の清掃活動

◆安心・安全な公園の実現
あそび交流事業
自然豊かな公園のPR
公園の遊具やトイレの整備

◆きれいな川の実現
メダカ放流事業
キレイな川で遊覧船

◆土地の有効活用
休耕田の菜園化
空き田んぼでドロンコ大会
ひまわり畑の整備
空き家の有効活用



取組内容	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
新規 世代別活動・世代間交流の推進(スポーツや文化・芸術を通じた交流、敬老会の充実) 山登りハイキング、ものづくり、親子で参加できるイベント、健康ウォーキング、合唱 など (区長会、福祉協、福祉部、体育部、保健委員、食推協、他)					
新規 区の枠を超えた交流の推進 (区長会、祭り青年、関係団体、他)					
新規 サロンの充実(いきいきサロンの充実) (区長会、福祉協、サロン代表、他)					
検討 見守り隊の設置					
継続実施 既存事業の実施:これまでも行ってきた事業を継続実施します。各区や団体で行っている事業は情報共有を密にし、地区全体でやる方がいいと思われる事業はまち協で検討します。					
新規 ごみゼロ・マナー向上事業 美化活動研究会、清掃隊の結成、マナー向上勉強会、花いっぱい不法投棄防止活動 など (区長会、クリーン推進員、環境部、保健委員、他)					
新規 遊歩道の有効活用 遊歩道の調査、散策会、遊歩道の清掃活動 など (区長会、福祉協、他)					
新規 土地の有効活用 休耕田の菜園化、空き家の有効活用 など (区長会、民生委員、他)					
検討 安心・安全な公園の実現					
継続実施 既存事業の実施:これまでも行ってきた事業を継続実施します。各区や団体で行っている事業は情報共有を密にし、地区全体でやる方がいいと思われる事業はまち協で検討します。					

掛川第五地区まちづくり計画策定委員 (掛川第五地区まちづくり協議会企画委員・運営委員)

堀 宜喜 (会長・秋葉路)	服部 克己 (事務局長・末広町)	原田 友子 (七日町)	鈴木 岩男 (上屋敷)	後藤 博幸 (上屋敷)	安田 彰 (長谷)	名倉 達也 (秋葉路)
森田 和弘 (副会長・長谷)	伊藤 進 (事務局員・上屋敷)	遠山 えに子 (上屋敷)	後藤 富位 (秋葉通り)	大石 格 (秋葉通り)	石田 正 (つくし会館)	戸田 慎吾 (長谷)
榛村 恵夫 (副会長・秋葉路)	三浦 繁雄 (上屋敷)	新堀 光男 (長谷)	安間 明敏 (鳥居町)	後藤 敬夫 (鳥居町)	二木 乾介 (秋葉通り)	鈴木 敏男 (上屋敷)
杉山 武夫 (副会長・七日町)	井口 章代 (上屋敷)	中村 一雄 (上屋敷)	後藤 信夫 (七日町)	山本 猛 (長谷)	村松 清美 (長谷)	
伊藤 公一 (会計・橋町)	高安 郁子 (秋葉路)	村松 壽雄 (二瀬川)	小嶋 雅弘 (二瀬川)	角皆 鉄夫 (七日町)	高橋 勇貴 (鳥居町)	鈴木 正治 (顧問・市議会議員)